

WEEKLY

ツーリズムビジネス専門誌  
週刊トラベルジャーナル

2018年7月2日発行(毎週月曜日発行)  
第55巻第26号通巻3111号  
1964年9月17日第三種郵便物認可

5<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

# TRAVEL JOURNAL

Japan's No.1 Travel & Tourism Business Magazine  
観光立国を支えるすべての人々に向けて

2018  
7/2

# 長期インターン シップのススメ

産業の魅力を伝えよう

## ■論文

働き方改革で変わる  
ツーリズム産業

川嶋彩 (ロングステイ財団事業部アシスタントマネージャー)

## ■誌上セミナー

今日からできる120%予算達成術  
自己解決事例こそ宝の山

## ■好評連載

視座

原優二 (風の旅行社代表取締役社長)

黒須靖史のミステリーショッパー  
プロではないけれども

ビジネスパーソンの日々雑感

津田佳明

(ANAホールディングス デジタル・デザイン・ラボ チーフ・ディレクター)

## ■取材報告

観光大国メキシコの将来像を示す



## JL、価値創出ヘラボ開設 立案から検証までワンストップ



日本航空 (JL) は先ごろ、4月に新設したJALイノベーションラボをメディアに公開した。東京・天王洲の本社から徒歩5分ほどの距離に位置する寺田倉庫内に設置。オープンイノベーションの活動拠点として、スタートアップ企業など100社以上と協働する。社内外のアイデアを素早くサービスや機内・空港の設備機器に反映できる組織運営を目指す。会見した西畑智博執行役員イノベーション推進本部長は、「地に足のついたイノベーションで一步先行く価値をつくる拠点にしたい」と語った。

ラボには8つのエリアを設置した。チェックインカウンターや搭乗ゲート、キャビンなどの機内や空港を模した空間での検証エリア(写真)をはじめ、アイデアや意見を活発に言い合えるプロジェクトルーム、アイデアを形にできる3Dプリンターのあるクラフトルームなどがある。

西畑本部長は「現場に知恵がある」との考えで、ラボと併せて、社員の日々の業務における気づきを発信できるように社内版ツイッターを開設。積極的に事業に生かしていく方針だ。

## トラベルポート、NDC対応強化 今年後半に旅行会社向け機能

トラベルポートは、IATA(国際航空運送協会)が提唱する新流通規格(NDC)への対応強化策として、今年後半に旅行会社向けの新機能を投入す

る。デスクトップツール「スマートポイント」上で、GDS接続とは異なる操作手順でNDCコンテンツを



手配できるようにする。19年には同一手順で手配できる統合モデルを導入する。来日したクリス・ラム・インド亜大陸・北アジア太平洋地区シニアコマースディレクター(写真)が明かした。

同社はGDSの中で唯一、IATAの最高位認証となるレベル3のアグリゲーター認証を受け、NDCで予約まで可能とする体制を構築。先ごろカンタス航空(QF)が発表したNDC準拠のプラットフォームでは認定パートナーとなり、直接接続に加え、トラベルポートを介してNDC接続によるQF便の手配を可能とした。

GDS各社のNDC対応が急速に進み始めたなか、ラム氏は250社以上の航空会社の独自運賃やリッチコンテンツなどを扱えるスマートポイントを強みとして強調。顧客特性に合わせた提案を実現するNDCでの手配の基盤となるため、API接続も容易に行える。

また、今後の見通しについても言及。IATAが20年までにNDCによる流通を旅客の20%に拡大する目標を掲げるほか、欧州でNDC限定割引運賃を投入する動きがあり、「いまから準備しておく必要がある」と指摘した。ただし、航空会社、アグリゲーター、旅行会社の3者それぞれに仕組みやプロセスの構築、高スキルの人材採用などが不可欠。「18年は可能性を試す年で、19年も試行が続く」との見方を示した。

## PHR、日本で加盟ホテル拡大 ユベロスCEO「地方都市に展開」

独立系高級ホテルを組織化した世界最大規模のホテルコンソーシアム、プリファードホテルズ&リゾート(PhR)の

ンジー・ユベロス最高経営責任者(CEO=写真)が先ごろ来日し、日本の加盟ホテルの拡大に意欲を



示した。創立50周年を迎え、グローバル展開を加速させるなかで日本市場を重視しており、「3~5年以内に地方都市への展開を加速したい」と話した。

同社は15年にそれまでのプリファード・ホテル・グループから名称変更を行ったほか、ポイント制度の導入など、改革を相次ぎ実施。17年の加盟ホテルの売上高は前年比22%増の13億5000万ドルと好調だった。

現在、日本の加盟ホテルは東京を中心に15社。国内にまだないレジデンスタイプのホテルをリゾート地で展開するなど、その土地にあったホテルを増やしていく予定だ。

ユベロスCEOは、「チェーンに入るより独立系の方が良いと考えるホテルも増えている」とし、加盟ホテルに対するコンサルティングサービスを強化することで満足度を高める方針。具体的には、ソーシャルメディアやセールストレーニング、収益管理、開業前のコンサルティングなどを充実させる。

## 読売旅行、社長に坂元専務 6月13日付役員人事

読売旅行の代表取締役社長に坂元隆専務取締役(写真)が6月13日付で昇任した。川島紳明前社長は取締役会長に就いた。



坂元氏は1958年生まれ。82年早稲田大学卒業後、83年読売新聞東京本社入社。国際部長、編集局次長、論説副委員長などを歴任し、2014年読売旅行常務取締役就任。16年6月から専務取締役を務めていた。